

総合周産期母子医療センターだより

平成 27 年 9 月号

2015 年 9 月 15 日発行 (No.117)
 山口県立総合医療センター
 〒747-8511 山口県防府市大字大崎 77 番地
<http://www.ymghp.jp>
 tel:0835-22-4411 (代表)



帝王切開について

帝王切開とは、お母さんあるいは赤ちゃんに問題があり、経膣分娩が難しいと判断された場合に選ばれる分娩方法です。日本では、1年間に約100万人の赤ちゃんが生まれますが、その内の約20万人、つまり約5人に1人が帝王切開で生まれます。

帝王切開の種類は2つあります。妊婦健診の結果より経膣分娩が難しいと判断されると帝王切開が選ばれ、妊娠38週ごろに手術が行われます。これを選択帝王切開といいます。一方、お母さんや赤ちゃんに問題が生じ、急いで赤ちゃんを取り出す必要がある場合に行われる帝王切開を、緊急帝王切開といいます。選択帝王切開が行われる主なケースとしては、逆子、多胎妊娠(双子や三つ子など)、児頭骨盤均衡(赤ちゃんの頭がお母さんの骨盤より大きい)、前置胎盤(胎盤が子宮の出口を塞いでいる)、前回帝王切開などがあり、緊急帝王切開が行われる主なケースとしては、胎児機能不全(赤ちゃんが十分に酸素を受け取れない)、常位胎盤早期剥離(赤ちゃんの出生前に胎盤が剥がれる)、妊娠高血圧症候群(高血圧、蛋白尿を認める)、分娩停止などがあります。

帝王切開は手術なので麻酔が必要になります。麻酔方法としては局所麻酔と全身麻酔の2種類があります。通常は局所麻酔が選択されます。局所麻酔では、背中にある神経の束の近くに薬を投与し、胸から足先までの感覚がなくなります。お母さんの意識ははっきりしているので、赤ちゃんの産声を聞くことができます。超緊急の場合は全身麻酔が選択されます。全身麻酔では、点滴から麻酔の薬を注入したり、肺から吸い込む麻酔の薬を用いたりします。手術中、お母さんはずっと眠ったままなので残念ながら産声を聞くことはできません。また、選択帝王切開の場合は、手術までに時間的な余裕があるので十分な説明を聞くことができますが、緊急帝王切開の場合は、突然「帝王切開をします」と告げられ、心の準備をする時間もなく、手術に向かわなければなりません。しかし、お母さんや赤ちゃんに問題が生じ、急を要するから緊急帝王切開を行うのです。医師および助産師を信頼して頂ければ幸いです。

帝王切開で出産しても、赤ちゃんに影響はありませんが、お母さんは傷の回復などの面で身体に負担がかかります。通常、帝王切開後1~2日でトイレ歩行となります。経過が良ければ5日目に抜糸して、術後1週間で退院となります。出産後は体力の回復に心がけることが大切です。育児を1人で抱え込むのではなく、周囲の人に協力してもらいましょう。

産婦人科 部長 三輪 一知郎

「おぎゃー!!」 in 助産院 Sun

助産院でお産ができる方は、
 ※妊娠経過が正常な経産婦さんで、医師より助産院でのお産が可能と言われた方
 ※ご本人とご家族が、助産院でのお産を希望されている方
 ※当病院の産科外来を受診されている方です。

院内助産院でお産をされたお母さんにお話を伺いました。今号は3月に出産された伊藤 晶子さんです。

現在の心境は？
 無事に産まれてきてくれてよかったです。やっぱり赤ちゃんはカワイイですね。

2人目に続いて3人目も助産院で出産しよう!と思われた理由は？

1人目を出産した時は、陣痛促進剤を使ったり、初めてのお産ということもありましたが、「何が何だか分からないうちに産まれた」という感じでした。2人目を助産院で出産した時は、「自分が産んだ」という印象が強かったためです。また、分娩台での出産より畳の上での出産の方が楽に感じたり、助産師さんモベテランの方たちばかりで、安心して出産できたため、助産院で3人目の子も出産したいと思いました。

「いざ、お産!」から過ごされてみてどうでしたか？

入院した時に、「もう8cm開いてるよ」といわれ、びっくりでした。いざお産! 約3年ぶりの出産(陣痛)はやっぱり痛かったです…。入院時は、助産師さんから適切なアドバイスをいただけたり、優しく接していただけて、母子共に安心して過ごすことができました。

ご家族の反応は？



「ことくん」

※主人は、赤ちゃんが出てくる所を間近できちんと見たのは初めてで、「こう出てくるのか」と、何ともいえない反応でした。

※長女(5才)は、母のいつもと違う様子を見て泣いてしまいました。産まれてきた赤ちゃんを見ると『カワイイね』と抱っこしてくれました。

この絵は、お姉ちゃんが描いてくれた「ことくん」です♡
 ※長男(2才)は、まだ何が起こったのかわかっていない様でしたが、陣痛で苦しんでいる私を「よしよし」してくれました。

同日に、3人目を出産された方が偶然3人そろいました。どう思われましたか？

こんな偶然があるのか・・・とおどろきでした。しかも同じくらいの時間帯…。(助産師さん、お疲れさまでした♡)
 陣痛が来ている時、隣の方の赤ちゃんが先に産まれ、『よし がんばろう』と思いました。助産師さんの計らいで、一緒にお食事できて、お話もできてよかったです。



「一緒に食事をしました♡」

『仲良くしようね(^^)』



こと 伊藤 心音 くん

平成 27 年 3 月 6 日 生まれ

「心音 こと」

長女(5才)が、いろいろと名前を考えてくれていましたが、どれも変わった名前ばかりでした。ひとつ、その中で響きがカワイイなど思ったので、「女の子っぽい名前だけど、まあいいか」と心音とつけました。

「助産院で出産を!」と検討中の皆さんへ、メッセージをお願いします。

妊婦健診から出産~入院中も、安心して過ごすことができます。ぜひ助産院で、畳の上で出産してみてください。

助産院Sunスタッフより

ご家族の心がひとつになり、みんなに支えられてのとても素敵なお産でしたね。珍しくこの日、助産院はベビーラッシュの日となり、にぎやかに、心音くんを迎えることができ、私たちも忘れられない一日になりました。

時には、3人のお子さん達のお顔を見せに来て下さいね。(近藤)

センター稼働状況

分娩数	65件	緊急帝王切開	10件
母体搬送	6件	NICU稼働率	75.0%
新生児搬送	1件	MFICU稼働率	90.9%

(平成 27 年 8 月)

「電車ごっこ♪」



by. お飾り隊

編集後記

暑かった夏もおわり、秋らしい陽気になってきました。読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋・食欲の秋 etc. 皆さんはどんな秋を満喫したいですか? 週末には各地で運動会が行われますね。一生懸命に頑張った練習の成果が発揮できるといいですね♪ (T.O.N.S.Y.M.K.H.)



周産期センターキャラクター マミー&メイ